



青山学院高等部

Aoyama Gakuin Senior High School

青山学院高中部の教育理念

本校は、青山学院教育方針にもとづいて、ひとりひとりの生徒の人格を育み、その自己実現を支える。また、与えられた自分の力を他者のためにも使い、隣人と共に生きることを喜び、平和な社会に貢献する人間の育成を目指す。

高等部の教育目標

1. 礼拝と聖書の学びを通して、真実を求める心を培い、神や人生について深く考え、人を愛し人に奉仕する人間の育成に努める。
2. 教科の学習を通して、総合的判断力・洞察力を持ち、自分の人生の進路を切り拓く力をもつ人間の育成に努める。
3. 学校の諸活動を通して、集団の中で自分の果たすべき役割を知り、それを実行できる人間の育成に努める。
4. 国際的な視野に立って将来の社会に責任を負うことのできる人間の育成に努める。

グローバルな視野と人に仕えることを養う教育

高等部は、「サーバントマインド」(人に仕える心)と「共生」をテーマに、グローバルな視野と愛と奉仕の精神を持ち、世界平和に貢献できる人材の育成を目指しています。それまで行ってきた語学教育、国際交流等の様々な取り組みをさらに発展させた上で、新しいグローバルプログラムと有機的に統合させながら、生徒の一人ひとりの成長を促します。

青山学院大学への内部進学制度により、以前より大学受験を意識しない探究的な学びを中心に展開される主体的かつ対話的な授業や、専門的な選択科目の多様さも特色です。また近年では、ICT機器の導入を促進し、協働的な学びをさらに活性化し、知識を基盤とした思考力や表現力を育む授業展開を行っています。

キリスト教を通して生き方を学ぶ

生徒は毎日の礼拝や週1時間の「聖書」の授業、特別礼拝・伝道週間・グリーンキャンプなどの行事の中で、聖書について、またイエス・キリストについて学びます。その学びや経験を通して、真実を求め、神や人生について考え、愛と奉仕の精神をもって生きる姿勢を養います。

世界の多様性を理解する国際交流

グローバルな視野を養うには、実際に外国を訪れたり、留学生と交流したりすることが重要です。高等部では、短期交換留学制度(提携校:イギリス1校、イタリア1校)の他、カナダホームステイプログラム、フィリピン里子訪問プログラム、東ティモールスタディツアー等で海外が経験できるプログラムに加え、随時3、4名の長期留学生の受け入れ、またグローバルウィークにおける個人の経験の共有等を通じて、生徒たちが日頃から国際交流に意識が向かうような環境を用意しています。英語の習熟度別授業、4つの第2外国語(ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語・朝鮮語)の選択科目、さらには青山学院大学の留学生とのチャットルームの活用もグローバル教育の一翼を担っています。

自主性と責任感を養う課外活動

6月のバレーボール大会、9月の文化祭をはじめ、ミュージックフェスティバル、夏休み中の生徒会サマーキャンプなど、さまざまな行事が生徒自身によって企画・運営されています。高等部部長との部長会談および生活委員会主催の懇談会など、自分たちの学校環境を整えるために、教員との話し合いの場も設けられています。

ICT教育の推進



これまで校舎内におけるICT環境の整備を進めていますが、2020年度は、HR教室に加え特別教室を含む全教室に電子黒板機能付きプロジェクターとWi-Fi環境を設備し、ICT教育のさらなる促進をはかっています。

クラブ活動

学業とクラブ活動の両立を奨励しており、約8割の生徒がクラブ活動に参加しています。

文化部

演劇部/美術部/プラスバンド部/マンドリン・ギター部/生花同好会/漫画・イラスト同好会/弦楽アンサンブル同好会/茶道同好会/調理研究同好会/ライブ・サイエンス部

運動部

剣道部/硬式野球部/ゴルフ部/サッカー部/柔道部/水泳部/ソフトテニス部/卓球部/チアリーディング部/男子テニス部/女子テニス部/馬術部/男子バスケットボール部/女子バスケットボール部/バドミントン部/男子バレーボール部/女子バレーボール部/男子ハンドボール部/女子ハンドボール部/フェンシング部/ラグビー部/陸上競技部/ダンス部

特設クラブ

オルガン部/出版部/聖歌隊/放送部/ABF(聖書交友会)/ハンドベル部/ボランティア部